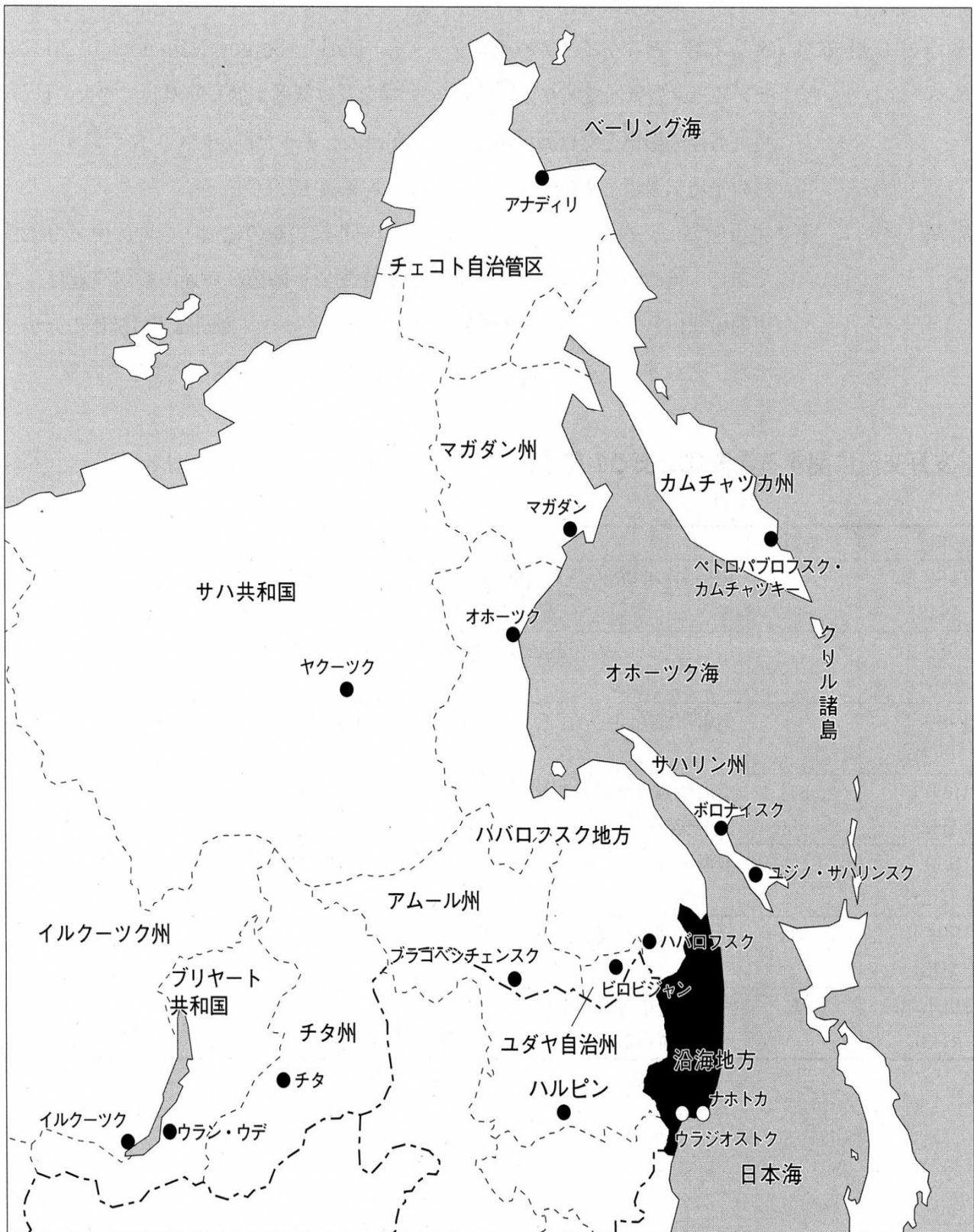


(4) ロシア連邦・沿海地方



### ① 沿海地方の概要

1. 面積：165,900 km<sup>2</sup>（島根県の約25倍）
2. 人口：約189.5万人（2020年1月現在）  
ヨーロッパ系民族が人口の大多数を占めており、ロシア民族85.66%とウクライナ民族2.55%の2民族で88.21%となっている。
3. 地方政府所在地：ウラジオストク（人口約60.7万人、2020年現在）
4. 地方政府知事：コジェミャコ・オレグ・ニコラエヴィッチ（2018年12月就任）  
Kozhemyako Oleg Nikolayevich
5. 地勢：沿海地方は極東ロシアの東南端に位置し、北部をロシア・ハバロフスク地方、西部を中国・黒龍江省及び吉林省、南西を北朝鮮と国境を接する。
6. 気候：モンスーン型気候であり、冬は内陸の影響を受け気温が低く乾燥して晴天の日が続く、夏は海洋の影響を受け高温多湿な空気が侵入し曇った日が続く。札幌市とほぼ同緯度のウラジオストク市の1月の平均気温は-10℃前後、7月の平均気温は20℃前後。
7. 産業：主力産業は水産業であり、機械工業の中心は船舶の建造・修理や漁業用機械などである。他に食品工業、木材工業、鉱業がある。陸運・海運の輸送交通はロシア東部の窓口として重要な役割を担っている。農業はハンカ湖周辺の米作の他、大麦、小麦、えん麦、大豆、野菜などが生産されている。畜産業も発達している。

### ② 「友好交流に関する覚書」調印までの経緯 【調印日：1991(H3)年10月24日】

年 度	時 期	内 容
1968(S43)		田部知事が訪ソ、「島根県日ソ貿易協同組合」が設立され貿易の進展が図られた
1986(S61)		恒松知事が訪ソ、「島根県日ソ親善協会」が設立された
1990(H2)	8月	親善友好訪問団の派遣、カザフ共和国の劇団の招請などの交流を行った
	12月	沿海地方ウラジオストク市の「ゴリーキードラマ劇場」が山陰各地で公演し安来市民が交流を深めた
1991(H3)	3月	経済・文化交流訪ソ団の一員として両県事務担当者がウラジオストク等を訪問した
	10月	島根・鳥取両県知事を団長とする代表団がウラジオストク、ナホトカを訪問し沿海地方主席との3者間で「友好交流に関する覚書」に署名し今後の交流を約束した

### ③ 主な交流内容（友好交流に関する覚書調印後）

ア. 訪問団等の派遣・受入（過去10年）

(ア) 派遣

年 度	時 期	人 数	概 要
2010(H22)	7月	2	事務協議
	9月	2	事務協議（伝統芸能(安来節)公演等)
	12月	3	実務協議
2011(H23)	7月	2	実務協議
	9月	1	実務協議（島根文化月間等）
	10月	5	友好交流20周年記念事業（団長：松尾副知事）
2012(H24)	11月	3	実務協議
2013(H25)	9月	23	2013しまねウィークinウラジオストク
2014(H26)	10月	2	実務協議
2015(H27)	9月	16	2015しまねウィークinウラジオストク
2016(H28)	6月	4	実務協議

年 度	時 期	人 数	概 要
2016(H28)	10月	24	友好交流 25 周年記念事業 (団長：藤原副知事)
2017(H29)	7月	3	島根文化講座
2018(H30)	7月	3	島根文化講座

(イ) 受入

年 度	時 期	人 数	概 要
2013(H25)	2月	9	日露青年交流センターの短期招聘プログラムによりロシア沿海地方議会の議員訪問団が山陰地方を訪問し島根県議会との意見交換をはじめとする議員交流日本文化の体験や地域住民との交流を行った

イ. 文化交流

(ア) 友好交流 10 周年記念事業開催

【島根県内での記念事業】

時 期	受入先・内容	受入訪問団
2001(H13)年 4月	歓迎(入港)セレモニー、二川小学校訪問(絵の交流)、水産加工企業等訪問、ロシア民族アンサンブル上演、県立大学、県立美術館、県立中央病院訪問	沿海地方政府代表団 (5名) TINRO 技術者交流 (2名) 沿海地方政府職員 (1名) ※ ロシア民族アンサンブル (11名) ※ ウラジオストク市民間人 (81名) ※ (※船「アントニーナ・ネジダノワ号」で来県)
	「ピアノトリオの夕べ」	ロシア人チェリスト・ヴァイオリニストと日本人ピアニストによる競演

【沿海地方での記念事業】

時 期	訪問先・内容	訪 問 団
2001(H13)年 8月	沿海地方政府表敬、中古製材機覚書調印式、極東国立工科大学付属木材加工露日センター訪問	江口副知事外 8 名
	子供センター (オケアン) での文化交流、日露子供劇場での文化交流	浜田市上府子供神楽団 (子供 8 名外 1 名)
	「歴史講演会」	島根県立大学北東アジア地域研究センター 客員研究員
	沿海地方政府表敬、中古製材機覚書調印式、ウラジオストク市内企業訪問	民間企業 17 社(水産、木材、砂等)と商工企画課及び(財)しまね国際センターの担当者 3 名

(イ) 「古い友人、新しいパートナー、日本の島根県」 ネットワーク拡充事業

【しまね日本語エッセイコンテスト】

年 度	部 門	応 募 者	表 彰 式	受賞者招待
2003(H15)	学生社会人/児童生徒	25/16 人	10月26日	2004(H16)年3月4日～3月11日(1名)
2004(H16)	学生社会人/児童生徒	15/11 人	10月31日	2005(H17)年3月8日～3月15日(1名)
2005(H17)	学生社会人/児童生徒	18/5 人	1月28日	2006(H18)年1月15日～1月22日(1名)

(ウ) ロシア連邦沿海地方人づくり事業

【しまね・にほんごカルタメッセージコンテスト】

年 度	作 品 数	応 募 者	表 彰 式	受賞者招待
2003(H15)	130	26	10月26日	—
2004(H16)	95	19	10月31日	—
2005(H17)	215	43	1月28日	2006(H18)年1月15日～1月22日 (1名)

(エ) 島根県人づくり事業

時 期	内 容	参 加 者
2003(H15)年 7月	第3回ウラジオストクビエンナーレ(※)参加者へ助成 ①日本文化書道展、実技指導、一字大書識の実演 ②島根の子どもたちの絵画展、島根の写真展	斐川町国際交流協会 ヒューマンアンドジオサイエンス
2004(H16)年 10～11月	しまね・にほんごカルタ大会参加者へ助成 ①小倉百人一首実演、審判、講師 ②カルタ交流(51番学校) ③カルタ講義開催(極東総合大学東洋学大学)	島根県かるた協会
2005(H17)年 6～7月	第4回ウラジオストクビエンナーレ参加者へ助成 ①日本文化書道展、実技指導、一字大書識の実演 ②島根の子どもたちの絵画展、島根の写真展	斐川町国際交流協会 ヒューマンアンドジオサイエンス

(※ウラジオストクビエンナーレ：ウラジオストク市等主催で2年に1度開催される国際的な芸術の祭典)

(オ) 友好交流 15 周年記念事業開催

【島根県内での記念事業】

時 期	内 容	概 要
2006(H18)年 6月	講演会「ウラジオストクと日本～かつて日本海を越えた民衆達～」の開催 沿海地方を紹介する写真展の開催	明治・大正時代のウラジオストク日本人居留民研究者 堀江満智氏講演会 松江、江津、益田、西ノ島、出雲で開催

【沿海地方での記念事業】

時 期	訪問先・内容	訪 問 団
2006(H18)年 8月	沿海地方政府等表敬 ウラジオストク国際映画祭参加 島根県・ロシア沿海地方友好交流 15 周年記念 オープニングセレモニー開催	松尾副知事外 4 名
	51 番学校と交流 島根県・ロシア沿海地方友好交流 15 周年記念事業 オープニングで神楽公演 ウラジオストク国際映画祭オープニングで神楽公演	益田市石見神楽神和会 (子供 15 名外 5 名)
2006(H18)年 8 月 ～ 2007(H19)年 3 月	島根県を紹介する写真展の開催 映画「白い船」上映	海洋国立総合大学、極東国立総合大学、極東国立工科大学、経済サービス大学、アルセーニエフ博物館

(カ) 第5回ウラジオストクビエンナーレ参加

ロシアを理解する市民講座実行委員会、ヒューマンアンドジオサイエンスの12名とともに島根県を紹介する展示、隠岐民謡コンサート等を実施

時 期	内 容
2007(H19)年 7月	第5回ウラジオストクビエンナーレに参加(しまね国際センター助成) ①沿海地方博物館で島根紹介展(茶道・玩具体験、神楽、子どもたちの習字、絵画展) ②ビエンナーレ開会式、ルースキー島、中央広場等で隠岐民謡コンサート ③日本センターで隠岐民謡・神楽に関する講演

(キ) ウラジオストク島根 DAYS 実施

安来節保存会、ロシアを理解する市民講座実行委員会、ヒューマンアンドジオサイエンスなどの13名とともに安来節コンサート、島根県を紹介する展示等を実施

時 期	内 容
2009(H21)年 7月	ウラジオストク島根 DAYS を実施(しまね国際センター助成) ①沿海地方博物館で島根紹介展(写真・パッチワーク、習字、子どもたちの絵画展) ②青年劇場、中央広場等で安来節コンサート ③日本センターで隠岐の漂着ロシア水兵の墓を通じた交流に関する講演

(ク) 北東アジア国際文化パレット事業

沿海地方をはじめとする北東アジア地域の伝統文化、芸能団体を島根県に招致し県内での公演、県民との交流活動を実施

時 期	団 体	内 容
2005(H17)年	ウラジオストク日本文化同好会	江津市総合市民センターでコンサートを行うとともに松江市、津和野町等で交流を実施
2007(H19)年	ロシア少女民謡コーラスグループ「ヤルマルカ」	松江イングリッシュガーデン他でコンサートを行うとともに江津市、西ノ島町等で交流を実施
2011(H23)年	ロシア少女民謡コーラスグループ「ヤルマルカ」	島根県民会館、江津市民センターでコンサートを行うとともに江津市、奥出雲町で交流を実施
2016(H28)年	ロシア連邦極東芸術大学	音楽学部の教授等が友好交流 25 周年を記念し松江テルサでロシア民族音楽のコンサートを行うとともに松江市で交流を実施
2017(H29)年	ロシア連邦極東芸術大学演劇学部	石見文化ホールで開催された石見演劇フェスティバルに友好交流 25 周年を記念しゲスト出演するとともに浜田市で交流を実施

(ケ) 日本文化体験研修開催

ウラジオストク日本センターを通じロシア沿海地方から参加者を募集し島根県内で日本文化をテーマにした研修を実施

時 期	内 容
2010(H22)年 7月	茶道に関する講義・体験、茶室訪問、茶葉生産工場の見学、茶菓子製作体験、着付け体験等 (参加者 9 名)
2012(H24)年 4月	茶道に関する講義・体験、茶室訪問、茶葉生産工場の見学、茶菓子製作体験、着付け体験等 (参加者 11 名)

(コ) 伝統芸能等を通じた交流事業

県内の伝統芸能グループとともにロシア沿海地方を訪問し交流事業を実施

時 期	内 容
2010(H22)年 9月	安来節ウラジオストク公演等の開催 安来節保存会とともにウラジオストクを訪問し、鉄道文化会館でのコンサートや 51 番学校との交流を実施

(サ) 友好交流 20 周年記念事業開催

【島根県内での記念事業】

時 期	内 容
2011(H23)年 5～6月	ロシア少女民謡コーラスグループ「ヤルマルカ」公演、学校交流(北東アジア国際文化パレット事業) 島根県・ロシア沿海地方の友好交流に関する写真・パネル展の開催

【沿海地方での記念事業】

時 期	訪問先・内容	訪 問 団
2011(H23)年 10月	沿海地方行政府等表敬訪問 島根県観光情報説明会 友好交流 20 周年記念式典(アルセーニエフ博物館)	松尾副知事外 5 名
2011(H23)年 10月	ウラジオストク 51 番学校と交流 友好交流 20 周年記念公演(プーシキン劇場、記念式典会場)	江川太鼓(8 名)

(シ) 島根文化月間の開催(沿海地方ウラジオストク)

日本・ウラジオストク協会山陰支部、ロシアを理解する市民講座実行委員会、隠岐島前高校魅力化の会、石見銀山資料館などの 13 名とともに世界遺産石見銀山等、島根県を紹介する展示や学校交流を実施

時 期	内 容
2011(H23)年 9月	①アルセーニエフ博物館で世界遺産石見銀山の写真等の展示 ②世界遺産石見银山に関する講座と意見交換会 ③ウラジオストク 51 番学校との交流 世界遺産石見銀山の紹介、隠岐伝統芸能、音楽等による交流

(ス) 2013 しまねウィークinウラジオストクの開催

ウラジオストク市内において島根県の歴史や文化等を紹介するイベントを開催

文化展示に併せて日露青年交流センターの派遣プログラム等を活用した山陰両県の若いジャズ演奏家や神楽の舞手によるコンサートを実施

時 期	内 容
2013(H25)年 9月	①学術的交流 沿海地方国立美術館で神話のパネル展示、現地研究者と神話に関する円卓会議 ロシア科学アカデミー極東支部植物園訪問 ②音楽交流 音楽大学等でのコンサート、石見神楽上演、学生とのジャズセッション ③市民交流 神楽ワークショップ、子どもの絵の展示

(セ) ウラジオストク市の写真家グループの受入

由志園および県立美術館において沿海地方の花である蓮をテーマとした移動写真展「沿海地方の蓮の美」を開催するとともに様々な市民交流を実施

時 期	内 容
2014(H26)年 4月	①移動写真展「沿海地方の蓮の美」の開催 ②県内の写真家グループとの撮影会、そば打ち体験などの市民交流 ③石見銀山の視察や神楽の鑑賞、大学訪問やリサイクル工場での意見交換など、多岐にわたる交流

(ソ) ロシア国立極東芸術大学の音楽家グループの受入

日露青年交流センターが主催する短期招聘プログラムを活用しウラジオストク市のロシア国立極東芸術大学の教授ほか音楽家のグループが初めて日本を訪れ県内各地で音楽交流を実施

時 期	内 容
2015(H27)年 2月	①県立美術館での友好コンサート「ロシア悠久の調べ～ウラジオストクより～」の実施 ②島根大学附属中学校、出雲北陵高校および山陰フィルハーモニーオーケストラとの音楽交流 ③日本文化体験

(タ) ウラジオストク日本センターほか貿易調査受入

新しい貿易商材の調査のためウラジオストク日本センター担当者や古美術等の研究者が島根県を訪問し県内の窯元や伝統工芸品の工房を視察

時 期	内 容
2015(H27)年 5～6月	①芸術文化センターグラントワ視察 ②イルティッシュ号乗組員救援 110 周年記念式典出席、市民交流会出席 ③県内外の窯元、伝統工芸の工房視察

(チ) 2015 しまねウィークinウラジオストクの開催

ウラジオストク市内において島村抱月ロシア公演 100 周年記念演劇祭と日本文化のマスタークラス、現地総領事館等と連携した児童画展等を開催

時 期	内 容
2015(H27)年 9～10月	①演劇公演 100 年前に島村抱月が日露共同公演を行った「プーシキン劇場」での演劇公演 日露の演劇交流に関する円卓会議、「藝術座百年」写真展

時 期	内 容
2015(H27)年 9～10月	②日本文化マスタークラス ロシアの子ども向けに生け花や浴衣の着付け体験等を実施 ③児童画展 浜田市世界こども美術館の収蔵作品の巡回展開催

(ツ) 友好交流 25 周年記念事業開催

【島根県内での記念事業】

時 期	内 容
2016(H28)年 5月	島根県・ロシア沿海地方友好交流 25 周年記念展@県立図書館 両地域の交流の歴史や文化、現地の様子を紹介する展示、講演会
11月	島根県・ロシア沿海地方友好交流 25 周年記念コンサート@松江テルサ（北東アジア国際文化パレット事業） ロシア連邦極東芸術大学教授等によるロシア民族音楽公演、学校交流
2017(H29)年 2月	石見演劇フェスティバル@石央文化ホール（北東アジア国際文化パレット事業） ロシア連邦極東芸術大学演劇学部がゲスト出演 島根県・ロシア沿海地方友好交流 25 周年記念展示@県立美術館 両地域の交流の歴史や文化、ロシアの子ども達が作成した絵画、現地の様子を紹介する展示

【沿海地方での記念事業】

時 期	内 容	訪問団
2016(H28)年 10月	沿海地方行政府等表敬訪問 友好交流 25 周年記念式典（アルセーニエフ博物館別館） 連邦国立子供教育センター「オケアン」表敬訪問・牡丹記念植樹	藤原副知事外 8 名
	しまね EXPO ・しまねの工芸品展（アルセーニエフ博物館別館） ・しまねの食と酒と器を楽しむイベント （レストラン、バーMoon Shine）	職人、料理人他

(テ) 「ロシアにおける日本年」 事業

時 期	内 容	訪問団
2019(R 元)年 5月	「ロシアにおける日本年」を記念して在ウラジオストク日本国総領事館が石見神楽公演を企画 江津市石見神楽連絡協議会を沿海地方に派遣しウラジオストク市及びナホトカ市において神楽公演を実施	江津市石見神楽連絡協議会 19 名

ウ. 教育・学術交流

時 期	項 目	内 容
2003(H15)年	ロシア沿海地方植物園との交流	8 月、ロシア沿海地方植物園に牡丹 10 本を寄贈し試植を依頼 10 月、ロシア沿海地方植物園で牡丹の看板贈呈式を開催
2005(H17)年	ロシア沿海地方植物園との交流	1 月、ロシア沿海地方植物園と島根県で牡丹管理について協力契約を締結 6 月、ロシア沿海地方植物園に牡丹 10 本を寄贈し試植を依頼
2007(H19)年	ロシア沿海地方植物園との交流	7 月、ロシア沿海地方植物園と島根県で牡丹管理に関する協力契約を延長
2007(H19)年	西ノ島小・中学校と第51番学校の交流	7 月、第 5 回ビエンナーレで展示した子どもたちの習字・絵画を寄贈
	極東国立工科大学調査船の訪問	10 月、イルティッシュ号の調査のため極東国立工科大学職員 5 名が調査船で来訪し隠岐島前を訪問するとともに江津和木地区沖で潜水調査・撮影を実施

時 期	項 目	内 容
2008(H20)年	生け花・写真展の開催	5月、漂着ロシア水兵の墓を通じた交流の一環でウラジオストクの生け花愛好家および写真家を招待し西ノ島小・中学校および隠岐の島町民との間で交流を実施
	海洋国立大学帆船「NADEZHDA」号浜田港寄港歓迎事業	海洋国立大学の訓練航海の一環として120名の乗員・学生を乗せた帆船が浜田港に寄港 10月4日、帆船の一般公開に2,400人の市民が来場、5日には300人の生徒児童が見学 訪問中、県立大学生とバレーボール、綱引きなどのスポーツ交流を実施
	海洋国立大学帆船「NADEZHDA」号浜田港寄港歓迎事業	江津市和木地区(イルティッシュ号慰霊碑)、アクアス、出雲大社等を訪問
2009(H21)年	アルセーニエフ博物館との交流	ウラジオストクからアルセーニエフ博物館からロシア民謡音楽グループが来訪し島根県立美術館でコンサートやロシア民族衣装展示、刺繍教室を開催
	海洋国立大学帆船「NADEZHDA」号浜田港寄港歓迎事業	海洋国立大学の訓練航海の一環として100名の乗員・学生を乗せた帆船が浜田港に寄港 帆船の一般公開に2,200人が来場、300人の生徒児童が見学 訪問中、県立大学生とバレーボール、綱引きなどのスポーツ交流を実施 江津市和木地区(イルティッシュ号慰霊碑)、アクアス等を訪問
2013(H25)年	ロシア科学アカデミー極東支部植物研究所との交流	左記研究所が実施する絵画コンクールに島根の子どもたちの絵(8点)を出展・寄贈
	ロシア島根県牡丹友好交流訪問団の受入	島根県産牡丹の輸入関係者とウラジオストク市内の小中学生がぼたん祭りに参加 西ノ島小学校および八束学園での交流を行うとともに西ノ島町および隠岐の島町に所在するロシア人墓地に献花し両国の交流の歴史を学ぶ
	ウラジオストク国立経済サービス大学附属ドゥビニン記念学校との交流	しまねウィークの実施に合わせて同校を訪問し神楽のワークショップを実施
	浜田市世界こども美術館との交流	古事記1300年記念事業の一環として同美術館に来館する子どもたちにロシア人形作りを紹介しロシアの子どもの絵画を寄贈
2014(H26)年	ウラジオストク国立経済サービス大学附属ドゥビニン記念学校との交流	5月の江津市和木町のロシア祭りにあわせて島根県を訪問八束学園や西ノ島小学校でのマスタークラスやロシア人墓地への献花、文化体験、浜田市世界こども美術館への絵画寄贈などを行った また島根大学附属中学校の生徒との絵はがき交換やインターネットを通じた交流を実施
2015(H27)年	ウラジオストク国立経済サービス大学附属ドゥビニン記念学校との交流	5月31日のイルティッシュ号乗組員救援110周年記念式典に出席 各地のロシア人墓地への献花。島根大学附属中学校をはじめ県内各地で学校訪問や日本文化体験などの交流事業を実施
2017(H29)年	連邦国立子供教育センター「オケアン」との交流	ロシアを理解する市民講座実行委員会、あしたばの会の3名とともに同校を訪問し、島根文化講座を実施
2018(H30)年	海洋国立大学帆船「NADEZHDA」号浜田港寄港歓迎事業	6月25日「日本におけるロシア年」プロジェクトの一環として120名の乗員・学生を乗せた海洋国立大学の帆船が浜田港に親善寄港 6月28日に実施された帆船の一般公開に地元の園児・小学生を含む一般市民など約850人が来場



時 期	項 目	内 容
2018(H30)年	海洋国立大学帆船「NADEZHDA」号浜田港寄港歓迎事業	浜田に滞在中、海洋国立大学と協定を結んでいる県立大学を訪問し両大学の学生がバレーボールや大縄跳びなどによるスポーツ交流を実施したほか帆船内でも相互の交流を実施 またロシア留学を志していた平岡都さんを偲ぶ記念花壇「ガーデン・オブ・ホープ」にて海洋国立大学の学生等が献花 江津市和木地区（高角小学校、イルティッシュ号慰霊碑、和木公民館）アクアス等を訪問 高角小学校ではイルティッシュ号の乗組員救助に関する児童の発表を鑑賞
	連邦国立子供教育センター「オケアン」との交流	7月にロシアを理解する市民講座実行委員会、NPO 法人エスペランサの計3名が同校を訪問し島根文化講座を実施
2019(R元)年	ウラジオストク国立経済サービス大学附属ドゥビニン記念学校との交流	10月に島根大学附属中学校や島根県立大学を訪問し交流事業を実施したほか県内各地で日本文化体験などを実施
	連邦国立子供教育センター「オケアン」との交流	11月にオケアンの教師、生徒等が協定関係にある隠岐島前高校を訪問し交流事業を実施

#### エ. 経済交流

本県は、日本海を挟みロシア沿海地方と隣接しているのみならず、浜田港、境港とウラジオストク港との間は国際航路で結ばれており、ロシア沿海地方との経済交流により、環日本海諸国との往来が活発になることで、山陰経済の活性化につながることを期待される。

2018(H30)年度からは、新たなロシアビジネス支援の仕組として「ウラジオストクビジネスサポートセンター」による現地情報の提供や現地ニーズ調査などを実施し、県内企業によるロシア展開の拡大を図っている。

#### 【取組経緯】

時 期	概 要
2008(H20)年	ウラジオストクSHIMANEフェア 【石見神楽上演(浜田市職員同好会)】700人が来場 将校会館にて「大蛇」「恵比寿」を上演 ウラジオストク訪問中の溝口知事、宇津浜田市長あいさつ 【県産品の展示・試食フェア】1,500人が来場 石州瓦、加工食品などを紹介 観光ポスター、観光パンフレット配布(ロシア語)
2009(H21)年	島根ビジネスサポートセンターの設置 ロシアにおける企業の円滑なビジネス展開を支援するためウラジオストク市内に設置 松尾副知事が訪問し開所式を開催 ウラジオストク市内に食品トライアルショップを設置
2010(H22)年	シベリア鉄道を利用した欧州ロシア向け建材輸送試験を実施 本県の特産品である石州瓦などの建材を浜田港からウラジオストクを経由してサンクトペテルブルグまで輸送
2009(H21)～ 2011(H23)年	ウラジオストク市内に日本建材センターを開設 和室を設置し和の空間づくりを提案、石州瓦の展示・商談などを行う 松江大根島牡丹の輸出 県花である松江大根島牡丹の輸出を本格化 ウラジオストクおよびハバロフスクで展示販売会を開催、高い評価を受けている ウラジオストクを拠点としたロシア全土への販路拡大に着手
2012(H24)年	浜田港ロシア貿易サポートデスクを開設

時 期	概 要
2013(H25)年	<p>経済ミッションの派遣          浜田港ロシア貿易拡大プロジェクトの一環としてロシア貿易に関心のある食品メーカー、日用品メーカーなどがウラジオストク市ほかを訪問          市場調査と商談を実施</p> <p>松江大根島牡丹の植樹活動          牡丹の輸出はウラジオストクを拠点としてモスクワやサンクトペテルブルグまで販路が広がり          輸出量は年々順調に増加          現地の要望に応じて日本人墓地（アルチュム市）や小・中学校、極東大学（ウラジオストク市）への植樹を積極的に行い両地域の友好関係の促進に寄与</p>
2014(H26)年	<p>水産業経済ミッション          浜田港ロシア貿易拡大プロジェクトの一環として水産事業者が海産物輸出、加工技術提携等を検討するためウラジオストクの水産加工施設等を視察し関係者と協議</p> <p>松江大根島牡丹の植樹活動          ウラジオストク市民にもっと牡丹を身近に感じてもらうため「スハーノフの家博物館」、ロシア正教会等に植樹を実施</p>
2015(H27)年	<p>貿易経済ミッションの派遣          浜田港ロシア貿易発展プロジェクトの一環としてロシア極東への投資の可能性を探るとともに浜田港を活用したロシアへの販路開拓を促進するため官民ミッションを派遣しウラジオストクの商業施設等を視察し関係者と協議</p> <p>松江大根島牡丹の植樹活動          ウラジオストク市内の教会での植樹の後をはじめサハリンを訪問し郷土史博物館での植樹・牡丹のPRを実施</p>
2016(H28)年	<p>島根食品等物産展の開催          日本食品小売店「だんらん」にて島根県産食品（菓子、醤油、青果物等）、工芸品の展示販売を実施</p> <p>日本酒・ワイン・食品の試食商談会の実施          モスクワの日本大使館において現地バイヤー・レストラン関係者向けの商談会を開催</p> <p>松江大根島牡丹の植樹活動          連邦国立子供教育センター「オケアン」にて友好交流25周年を記念する植樹を実施</p>
2017(H29)年	<p>経済ミッションの派遣          浜田港ロシア貿易発展プロジェクトの一環としてロシアビジネスの可能性を探るためウラジオストクに官民ミッションを派遣し商談及び市場視察等を実施</p>
2018(H30)年	<p>松江大根島牡丹の植樹活動          ウラジオストク植物園にて牡丹植樹イベント、牡丹展示販売、育て方教室等を開催</p> <p>島根商品のロシア国内販促活動          ロシア郵便事業との日本法人現地アンテナショップを利用した商品販促活動を実施</p>
2019(R元)年	<p>島根商品のロシア国内販促活動          ロシア郵便事業、現地アンテナショップを利用した商品販促活動を実施</p>